



**三鷹武蔵野の農家さんを応援する  
「まちなか農家®プロジェクト」  
活動紹介**

# 活動目的

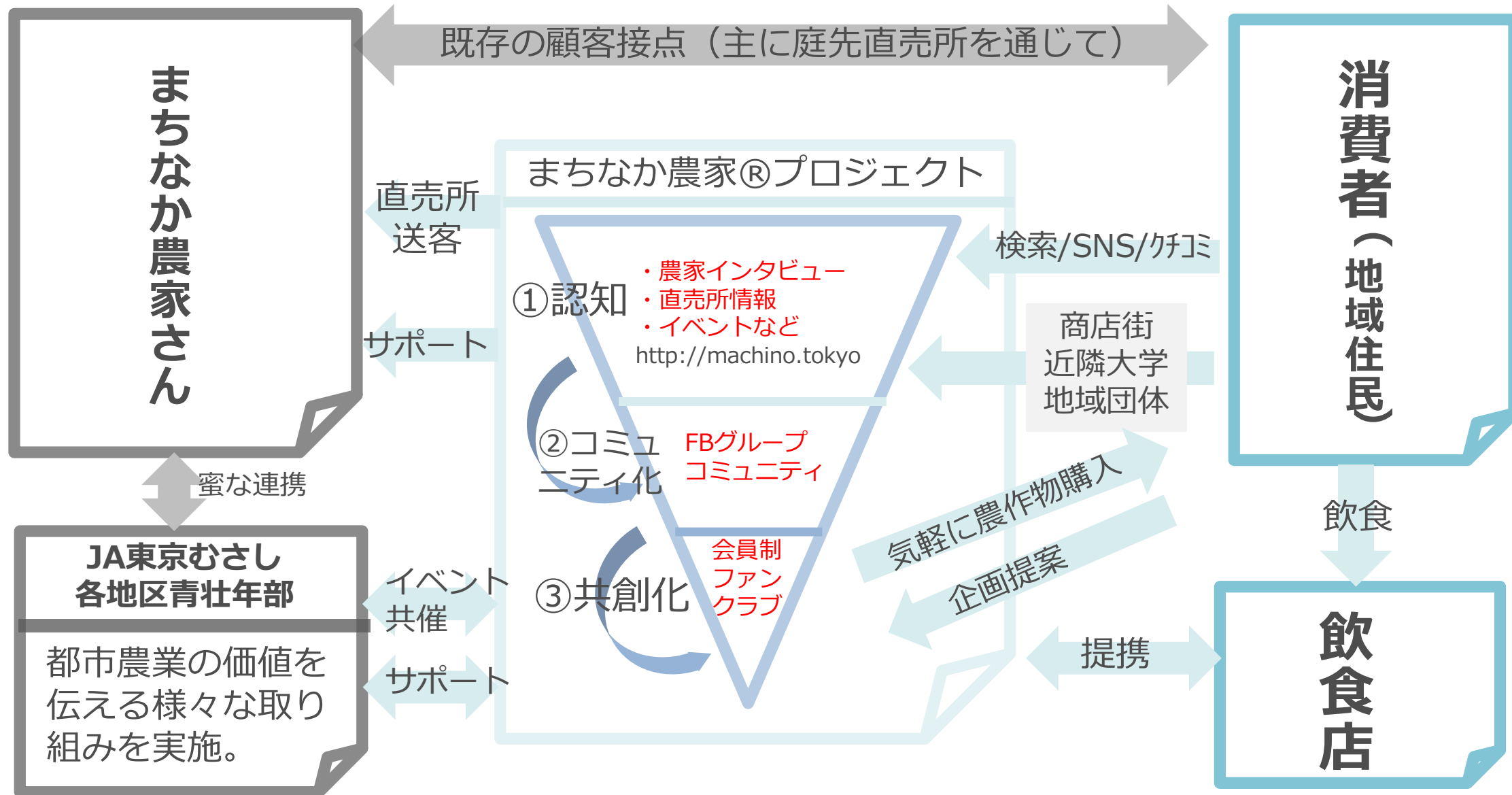
三鷹武蔵野のまちなか農家さんをWEBやITなどのデジタルを活用して応援することで、農家さんファンを増やすことに寄与すること。

# 当プロジェクトの役割

WEBや地域のつながりを通じて、まちなか農家さんを知ってもらい、体験する機会を創出。そして、消費者がファンとなり農作物や農家さんに関する発信(声)を増やしていく仕組みをつくること。

◎全体イメージ

まちなか農家ファンが農情報をどんどん発信、消費者に知ってもらいファンを増やしていく仕組み（プラットフォーム）



## 【①認知】 農家さんの 想いやこだわりの見える化

農家さんの想いやこだわりを取材し、WEBサイトで記事化し拡散。

(掲載農家さん例)



三鷹市新川の野菜販売農家  
地域と連携し地産地消を目指す  
**根岸 隆好さん**

大学卒業後、白アリ駆除会社の営業マン。営業実績もよく、25歳で営業所長まで出世したというエピソードから、現在、野菜農家としてのこだわりや将来展望についてお聞きしました。



三鷹市北野の野菜販売農家  
スポーツ業界から野菜農家を継ぐ  
**森屋 賢さん**

「元気もりもり 森屋です」という自己紹介が子どもを中心に評判の森屋さん。畑は外環で工事予定の北野地区。森屋さんならではの野菜生産方法やこだわりをお聞きしました。



三鷹市新川の14代続く植木農家  
銀行マンから農家を継ぐ  
**須藤 金一さん**

JA東京むさし三鷹地区青壮年部の部長としても活躍している須藤さん。今回は植木の生産農家としてのお話を深掘りしてお聞きしました。

※随時追加予定

## 【①認知】 直売所情報のWEB掲載

地域に出ている農家さんもたくさんいますが、農家さんの名前や直売所でWEB検索してもサイトがないケースが多いという声を聞きました。そこで、我々のまちなか農家プロジェクトサイト内で直売所ページを作成、紹介しております。

三鷹市武蔵野市の都市農業と農家さんを応援中!!

### まちなか農家

直売所情報

#### 吉野園 - 三鷹市野崎でキウイフルーツなど生産 吉野均さん運営



キウイフルーツなどを生産する果樹農家「吉野園」

直売所ページ



直売所マップ (随時追加予定)

## 【①認知】 「都市農業 x 防災」 イベントを3年連続で開催

都市農業の多面的機能である防災機能を自然に学べるイベント。防災専門家から有事のときの畑の重要性を学び、ビニールハウスで暖がとれることを体験し、美味しい地場野菜を使った炊き出しを食べる会を実施。

- 2016.12.03、JA東京むさし三鷹地区青壮年部ご協力のもと実施。
- 2018.02.24 防災団体「やろうよ!こどもぼうさい」とコラボし拡大開催。
- 2019.02.16 開催に向けて準備中



みんなで三鷹野菜たっぷりの炊き出しを食べる様子

## 【①認知】畑でじゃがいも掘りイベント開催

収穫体験イベントの実施でファミリー層に認知拡大。



## 【①認知】 若手キウイ農家さんと駅前で試食会を実施

三鷹特産キウイフルーツを旬な時期に食べる試食会を実施。農家さんから旬な時期や種類、作り方について学びました。



参加者で集合写真



## 【①認知】 キウイ畑で収穫作業を学ぶ会を開催

キウイ農家の吉野園さんの畑で開催。キウイフルーツは食べられるまでの追熟期間が必要なため、収穫作業を体験できる機会は少ないです。そこでキウイフルーツってどうやってできているのか？追熟ってどうやってやっているのか？みたいなのところを体験し、農作業ををお手伝いしました。



収穫作業をお手伝いする様子

## 【①認知】 三鷹まるごと絵本市に参加し畑で読み聞かせイベント実施

小さい子ども向けにキウイフルーツ畑で絵本読み聞かせイベントを実施。畑を体験してもらい三鷹に畑や農家さんがいることを知ってもらえました。



2017年実施の様子@島田果樹園さん

## 【①認知】 三鷹駅前天文イベント「星マルシェ」に出店

三鷹は天文台やJAXAがあり天文の街でもあることから年に1回駅前で星マルシェを開催しています。そこに出店し、太陽と地球の実り旬の地場野菜セットを販売しPRさせていただきました。



銀河ロマネスコ、水星級白菜、土星級キャベツ、ロケット人参、隕石じゃがいも、火星色赤大根、スペースシャトル大根

## 【①認知】 三鷹市農業祭に出店

三鷹市で最大の農業イベント「三鷹市農業祭」で展示ブースでPR



展示の様子

## 【②つながり】ファン同士のオンラインコミュニティの運営

- facebookグループで実施。現在コミュニティ参加者 約250人

### 参加者の投稿を一部紹介

駅前直販で買った野菜を使って食べましたという投稿

岸 恵子  
12月11日 18:30

先日の駅前直販で購入したお野菜、バーニャカウダでいただきました！甘くて美味しいです(\*^^\*)



農業x防災イベントに参加して、会った農家さんの庭先直売所を訪問したレポートを投稿

水谷 佳子  
12月3日 17:43

同じく野崎の「吉野農園」さん。  
キウイの樹の下でのびのび散歩する鶏さんの卵も購入できます。  
<http://www.jatm.or.jp/farming/plant/detail.php...>



市内レストランで三鷹野菜を使った料理を食べたという投稿

高口 昭一さんは海老原 謙一郎さんと一緒です。  
11月26日 20:27

三鷹野菜お馳走さまフェスタ2016が昨日まででしたね。皆さんは行かれましたか？  
私は、こちら5店の三鷹野菜を使った料理を堪能させていただきました。  
- 三鷹モダンタイムスさんの「大地鶏のクリーム煮 三鷹産カリフラワーのプラン添え」  
- かつおさんの「三鷹野菜ちよこ盛りセット」... もっと見る



(今まで知ることが少なかった層に) 農業に関するニュースを投稿

岩本 祐樹  
11月21日 12:16

明日(11/22)は三鷹産野菜カレーの日だそうです！第一小学校の給食時間にて開催とのことです！



## 【②つながり】ファン・まちなか農家さん参加の懇談会の実施

定期的に懇談会を実施することで農家さんと顔見しりになり、  
親睦を深めることでコラボ企画がうまれていってます、たぶん。



忘年会の様子

## 【③共創】 まちなか農家ファンクラブ

# 2017年4月から 三鷹駅前で農作物の受け渡しを実施



## 【③共創】 まちなか農家ファンクラブ

朝イチに厳選農家さんから集荷させていただき、  
農作物の受け渡しをしています。



### 募集中

月イチで  
厳選農家さんの農作物を  
駅前にて受け渡し。

1回1,300円 (税込)



### 【③共創】 ICU生と地元カフェとコラボし三鷹産農作物を使用したドリンク提供

吉野果樹園さんのブルーベリーと須藤園さんのカボスを使用させていただき、学生といっしょに開発。ドリンクは地域イベント、ICUの学園祭、三鷹駅前の「Café Hammock」で販売しました。



みんなで素材のブルーベリー摘み取り



学生とレシピ議論



ドリンクの完成

ICUの文化祭で販売。  
地域交流が評価された結果、  
学園祭グランプリで総合2位獲得

## 【③共創】 畑の資源でクラフト作品づくり「Rebornプロジェクト」

クラフト作品やワークショップをされているOSETOKOさんと連携し、農家さんの畑で不要となった素材を資源として活用したクラフト作品づくりやワークショップを実施されています。

### 素材集め



### 作品制作



### 【③共創】 FC東京の試合前に味の素スタジアムでPR

FC東京後援会 三鷹トレファルコ主催の「第2回三鷹の日」で、まちなか農家さんと三鷹産野菜を販売し、サッカーファンに都市農業をPR



### 【③共創】 まちなか農家の歌

プロジェクトスタッフが所属するバンドDrunkBatが、まちなか農家の歌を作詞作曲し、クラウドファンディングでCD制作を実施。成功しPV制作とCD化へ向けて進んでいます。



CD化へ

※まちなか農家サイトでPVが見れます

<http://machino.tokyo/news/crowdfunding-drunkbat/>

## 【その他】Tシャツなどのオリジナルグッズを制作・販売

デザインは地域密着のイラストレーターなどをされている小坂タイチさん

Tシャツ



トートバッグ



↓こちらからショップで  
ご購入いただけます



[https://suzuri.jp/machinaka\\_nouka](https://suzuri.jp/machinaka_nouka)



# 【その他】メディア掲載媒体一覧

- 日本農業新聞
- 吉祥寺経済新聞 数回
- 国際基督教大学サイト
- マイファーム社「つくる通信」
- JAの雑誌「家の光」
- マイナビ社「マイナビ農業」
- JR東日本 冊子「中央線が好きだ」
- るるぶ特別号「東京の農林水産業」
- 他



三鷹・武蔵野の都市農家を、ITを活用したプロジェクト「まちなか農家」がスタートした。 (吉祥寺経済新聞)

ウェブサイト「まちなか農家」やフェイスブック「まちなか農家ファン」などを使って、地元の生産者たちの情報を発信するほか、消費を届けるなど双方の活発なコミュニケーションして地元の農家を応援していく試み。



## 「みたかベリー」いかがが

### ICU生らドリンク開発

三鷹市の国際基督教大学(ICU)の学生らが地域振興を目指して三鷹産のブルーベリーを使ったドリンク「みたかベリー」を開発し、このドリンクが市内のカフェで11月から販売されることになった。大学祭での売れ行きも好調で、学生たちは「地元産のブルーベリーをぜひ堪能してほしい」と話している。

三鷹市によります。市では高齢化や担い手不足などで農家が減少しているが、ブルーベリーの収穫量はキロイブリーツやカキなどに比べて多く、2016年は2015年の10年間で倍以上に増えている。

ドリンク作りのきっかけは昨年、農業などの地域振興の促進を目指すICUの学生たちが、三鷹などの都市農家を支援している市民団体「まちなか農家プロジェクト」代表・若口昭一さん(38)に協力を依頼したこと。ブルーベリーやカキを使ったドリンクを開発し、昨秋の大学祭などで販売したという。若口さんは「地域の人と何か作りたい」という学生たちの熱意がうれしかったと話している。

今年も有志の学生たちが集まり、ブルーベリーに絞って新たなドリンクの開発に挑戦。まずは原料のブルーベリーを集めようと、同団体の呼び掛けで集まった市民を含む約30人が6月、三鷹市の吉野果樹園で約6ヘクタールを摘み取った。

9月には、若口さんの知人である三鷹市大沢の園芸が特別公開されたイベント「三鷹・星と牛乳が26日、始まった。3日です。

イベント中は、本物の変動を観測する「コリアンダ」や、雑草が望遠鏡の筒の役割をしている「太陽塔」の内部など、普段公開していない施設も見学。施設を巡るスタンプラリーも開催され、親子連れなど大勢が参加した。

27日は、「はやぶさ」初めて目にした小惑星「ウケウの姿」と題したコンサートや、演劇(午後7時半)が開催される。雨米



## 都市農業 大切さPR

JA東京むさし三鷹地区青年部は、このほど、三鷹市農業公園で行われた防災イベント「まちなか農家」の協力を、地域における都市農業の重要性をPRした。イベントでは、農業が果たす防災機能を紹介した他、炊き出しを行い、地域住民との交流を深めた。

近年、都市圏では農産物を生産する多面的な役割を果たしている。供給するだけでなく、預けることが注目されている。その

この日は、「JA農産所」事前に応援した市民15人を対象に、都市農業の災害時の防災機能について説明。畑にある「ビール

の中の1つが、災害時における緊急避難場所としての防災機能だ。同青年部は今週、三鷹市、武蔵野市を中心に都市農業を応援する団体「まちなか農家」と共同で防災イベントを行った。

# 応援スポンサー・ご支援企業様

株式会社FTP様



株式会社Hammock様



NPO法人子育てコンビニ様



株式会社Grander様



損保ジャパン日本興亜グループ様





---

お問い合わせはこちらまで

[agri@korei-bp.com](mailto:agri@korei-bp.com)

担当：荅口